

# 静観台グループ例会

於：サイエンスフィールド 2005.06.29

参加者 難波（本荘小） 浮森（伊島小） 高松（邑久小） 倉橋（西大寺南小）  
三辻（彦崎小） 松本（国府小） 田辺（津島小） 福井（岡山中央小）

## 【永久磁石でモーターができる？】 福井

普通のモーターは永久磁石と電磁石で回ります。なぜ電磁石が必要かという、永久磁石だけでは引きつけられたままだか、あるいは反発したままで止まってしまうからです。だから電流を切ることで磁力をなくすか（リードスイッチモーター）、整流子で電流の向き（極性）を変える必要があるのです。ところが、玉子のカラにフェライト磁石を入れ、もう一つのフェライト磁石を近づけると、回るんですね。不思議ですね。



## 【ワールドタンクミュージアム】 倉橋

小さな戦車のフィギュア。しかし、それよりも『35分1スケールの迷宮物語』というプラモデル好きの少年時代を送った人の本の方が面白かったです。みんな同じことをしてたんだなあと思えます。



## 【CO2の循環プリント】 松本

6年生「人と環境」の自作プリント。よくまとまっています。

## 【ウーブリック 謎の物質を調査せよ！】 福井

GEMSという米国で開発された教育プログラムの教材の一つにこのウーブリックがあります。ある惑星から探査機が持ち帰った物質で、人体に無害であること以外は何も分かっていないという設定。ゲンコツでパンツと叩くと固いの、指を差し込むとズブズブと沈む、ギュッと握ると固体で握る力をゆるめるとドロッと溶けていく…。子供達にこのウーブリックについて自由に調べさせ分かったことをまとめて発表させると楽しい授業になりそうです。



（ウーブリックの正体はかたくり粉で、ダイラタンシーという現象）

## 【カセットバーナーとたこやき器で鉛の文鎮づくり】 難波

東急ハンズで買ったという「たこやき器」にカセットバーナーで溶かした鉛を入れると、魚やタコの形の文鎮がきれいにできます。



## 【奄美大島 名瀬市伊津部小で達人の授業】 福井

じつはこの例会報告は鹿児島空港で、乗り換えの待ち時間を利用して書いています。昨日は18:30に岡山空港を出て鹿児島泊、今日は9:00に奄美大島に着いて約2時間授業し、夕方には岡山まで戻ります。滞在5時間という強行日程ですが、子供達は活発に意見を発表してくれ、最後は全員でお見送りまでしてくれました。



## 【主婦の友社 福井監修の本が2冊ついに発売されました！】 福井

<http://www2.shufunotomo.co.jp/webmado/detail.php3?isbn=4-07-247597-1>